

シンポジウム

2030年の 日本のエネルギー政策 への提言

～バイオ燃料が実現する環境対策と経済成長～

日本初開催となるG20サミット首脳会議が6月28、29日、大阪で開催されます。サミットでは主要国首脳が一堂に会し、世界経済をはじめ国際社会の共有課題について、幅広い議論が行われる予定です。その中でも多角的な議論が求められるのが、地球環境に配慮した経済発展の道筋を示すための方策ではないでしょうか。日本がリーダーシップを発揮し、国際社会の中で環境に配慮した経済成長を推進する存在となるため、G20を目前に控えたタイミングで、環境対策と経済成長の2つの課題解決のためのディスカッションを深めるシンポジウムを開催いたします。

参加者募集

定員 **200**名

入場無料

(事前申込制)

日時

2019年 **6**月**4**日(火)
13:30～16:30 開場13:00

会場

**大手町サンケイプラザ
301～303** (東京都千代田区大手町1-7-2)

○地下鉄「大手町駅」A4・E1出口直結
○JR「東京駅」丸の内北口より徒歩7分

申し込み方法

申し込み締切 **5月23日(木)**

- ①郵便番号 ②住所 ③氏名(ふりがな) ④メールアドレス
⑤電話番号をご記入のうえ、ハガキ、メールまたファクスで
お申し込みください。

ハガキ

〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-4-2
神田アーバンビル2階
ピーシーオーワークス内
2030エネルギーシンポ事務局宛

メール

sankei_0604@pcoworks.jp

ファクス

03-3291-3635

- お申し込み多数の場合は抽選の上、参加証をお送りいたします。参加のご連絡は参加証の発送をもってかえさせていただきます。
- お申し込みの個人情報は、本シンポジウムの参加証の発送のほか、運営に使用いたします。
- 個人情報の管理は、産経新聞社が責任をもって行います。

主催：産経新聞社 協力：一般社団法人日本パブリックアフェアーズ協会

プログラム

第一部 13:30～14:30

基調講演

「**脱炭素による
経済成長
～バイオエタノール
の活用～**」



岩本 隆氏 慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 特任教授

第二部 14:45～16:15

パネルディスカッション

「**なぜ今『バイオ燃料』なのか？
～エネルギー、農業、自動車など
多面的な視点から～**」

パネリスト 岩本 隆氏 (慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 特任教授)
鬼木 誠氏 (衆議院議員 元環境大臣政務官)
※国会の都合で変更となる場合あり

コーディネーター 井伊 重之 (産経新聞 論説委員)

※その他登壇者は調整中

16:15～16:30 Q&A